

# 栄光海運株式会社 DX 宣言書

2025 年 8 月 5 日  
栄光海運株式会社  
代表取締役 山田剛弘

## □ 経営理念

他への貢献  
顧客第一主義  
不退転の覚悟

## □ DX ビジョン（2～3 年後にありたい姿）

- ◆あらゆるデータを活用した経営を実現し、顧客満足度を向上させます。
- ◆労働時間の最適化を進め、従業員満足度の向上を実現します。
- ◆お客様や従業員から選ばれ続ける企業を目指します。
- ◆保税倉庫業務を含む国際物流の全体最適化を達成させます。

## □ DX 戦略・施策

### ▶ フェーズ 1（現在～2025 年 11 月）

戦略：「DX 実現に向けた各部署の現状把握と、全社的な IT リテラシーの向上」

施策：

- ・各部署の業務効率化に向け、全社を横断して DX を推進するチームを結成
- ・ペーパーレス化に向け、保管している紙書類を整理し、デジタル化を実施
- ・社内の DX 風土づくりに向け、IT に関する勉強会やワークショップを開催
- ・アナログ業務から脱却するためのシステム選定・構築フェーズにあり、業務フローの可視化と課題抽出を進行中

### ▶ フェーズ 2（2025 年 12 月～2026 年 11 月）

戦略：「業務の標準化と部門経営者の育成」

施策：

- ・フェーズ 1 にて策定した改善計画を実行し、早期に効果を創出
- ・システムを活用し、業務効率化・標準化
- ・部門間連携の強化に向けた具体的な施策（データ共有等）を検討

### ▶ フェーズ3 (2026年11月～2027年12月)

戦略：「先進的なデジタル技術を活用し、更なるDXを実現」

施策：

- ・顧客満足度の向上を通じて、新たな取引機会の創出を目指す
- ・社内の基幹情報をリアルタイムに処理するため、ERP導入等を検討
- ・各業務において社員が自発的にAIを活用することにより、更なる業務効率化を実現

### □ DX推進体制

- ・代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

### □ DX推進目標

- ・各部署の労働分配率の削減：2024年度比 30%以上（～2026年11月）
- ・労働生産性の向上：2024年度比 10%以上（～2027年12月）